

令和5年度の主な事業実績(水道事業会計)

耐震化事業 約24億円

配水管布設工事

- 戸木町地内配水管布設工事
- 殿村及び野田地内配水管布設工事
- 森町及び戸木町地内配水管布設工事



布設工事とは、水道管を備える工事を意味する用語で、水道や道路といったインフラ整備に使用することが多いよ。



戸木町地内配水管布設工事の様子
(管延長約600mを令和3年度から3年かけて布設)

雲出川水管橋の耐震診断

動的解析による耐震診断を実施したところ、プレート境界型の大規模な地震や内陸直下型地震が起きても、水管橋が崩壊する可能性は極めて低いという結果が出ました。



令和6・7年度で長寿命化工事を行うよ。



津市南東部の広範囲に水道水を供給する雲出川水管橋

施設整備事業 約3億円

電気計装設備やポンプの更新

- 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事
- 片田浄水場内分部ポンプ場送水ポンプ更新工事
- 久居一之坂配水池配水ポンプ更新工事
- 久居稲葉配水池配水ポンプユニット更新工事



更新したポンプ(分部ポンプ場)



高茶屋浄水場の電気計装設備は、令和6年度に更新工事が完了する予定だよ。

古くなったポンプが止まってしまったら大変だもんね。



有機フッ素化合物(PFOS、PFOA)の検査を実施

発がん性が疑われる有機フッ素化合物が、全国各地の河川や地下水等の水環境で暫定目標値を超える問題を受け、市内全27カ所の浄水場で、原水に含まれるPFOSおよびPFOAの検査を実施しました。検査結果は、国が暫定目標値とする「1L当たり50ng(ナノグラム)以下」に対して、25カ所の浄水場では5ng未満、2カ所の浄水場では6ngであり、暫定目標値を大きく下回っています。



結果も問題ないし、津市の水道水は安心して飲むことができるんだね！



検査結果の詳細は市ホームページでも確認できるよ。



今の水道を維持することはもちろん、50年先、100年先まで安定して水道水を届けられるよう事業を進めます。

水道事業の運営費用は皆さんからの水道料金で賄っています！

